

令和6年度 第1回図書館協議会

資料

令和6年7月3日（水）

柏市立図書館

次 第

- 1 開 会
- 2 挨 拶
- 3 報 告 事 項
 - (1) 令 和 5 年 度 事 業 報 告
 - (2) 令 和 6 年 度 主 要 事 業
- 4 協 議
- 5 そ の 他
- 6 閉 会

目 次

1	柏市立図書館協議会委員名簿	1
2	柏市教育委員会 出席職員名簿	2
3	令和 5 年度事業報告	3
4	令和 6 年度主要事業	6
5	協議	7

1. 柏市立図書館協議会委員名簿

令和 6 年 5 月 1 日現在

番号	選出区分	氏名	職等	役職
1	学校教育 関係者	いわた くみ 岩田 久美	高柳西小学校長	
2	〃	ささま ひろみ 笹間 ひろみ	教育専門アドバイザー	
3	社会教育 関係者	はむら たいが 羽村 太雅	一般社団法人サイエンスエデュ ケーションラボ理事長	
4	〃	みやじま きりえ 宮島 衣瑛	一般社団法人CoderDojo Japan 理 事	
5	〃	たかはし ふみなり 高橋 史成	社会福祉法人柏市社会福祉協議 会 地域福祉課長	
6	〃	はやかわ さきこ 早川 沙希子	教育系出版社編集部	
7	〃	たかだ りゅうせい 高田 竜成	芝浦工業大学大学院生	
8	家庭教育の向 上に資する活 動を行う者	はちやま みさと 八山 美里	合同会社 EDGE HAUS 奥手賀ツーリズム チーフディ レクター	
9	学識経験者	たんま やすひと 丹間 康仁	筑波大学准教授	副会長
10	〃	ささき ひでひこ 佐々木 秀彦	公益財団法人東京都歴史文化財 団アーツカウンシル東京 企画 部企画課長	会長
11	〃	しもひごし か 下吹越 香菜	アカデミック・リソース・ガイド 株式会社 取締役	
12	その他	つは さやか 津波 さやか	公募委員	

(敬称略)

任期：令和 5 年 6 月 1 日から令和 7 年 5 月 31 日まで

2. 柏市教育委員会 出席職員名簿

番号	所 属	職 名	氏 名
1	生涯学習部	部 長	宮本 さなえ
2	図書館	館 長	坂口 園子
3	〃	副参事	森川 暁生
4	〃	副主幹	千田 雅之
5	〃	副主幹	芦澤 慎二
6	〃	主 査	大野 真奈
7	〃	主 任	祐川 博章
8	〃	主 事	三石 瑠奈
9	生涯学習課	課 長	渡辺 延宏
1 0	中央公民館	館 長	牧野 共子
1 1	文化課	課 長	吉田 敬

3. 令和5年度事業報告

1 地域情報拠点化事業

事業名	事業概要
【増尾分館】 ますおのむかしばなし コーナー設置	柏市観光協会が作成した「柏のむかしばなし」から増尾のむかしばなしのパネルを作成し、地域情報コーナーの更新を行いました。 
【高柳分館】 風早南部かるた コーナー設置	風早南部かるたは、地域住民と行政・社会福祉協議会で作り上げたもので、令和5年に完成しました。そのかるたの製作者インタビューやかるた紹介のパネルを作成し、地域情報コーナーの更新を行いました。 
【全館】 「みんなの小学校」 展示	6月にパレット柏市民ギャラリーで開催された文化課主催の写真展「柏市の学校Ⅱ みんなの小学校」を図書館本館・分館15館に分けて展示を行いました。
【豊四季台】 柏競馬場コーナー (新設)	現在の豊四季台団地に約100年前に整備されていた柏競馬場について、歴史や変遷をまとめたパネルを関連資料とともに展示する地域情報コーナーを新設しました。 
【本館】 音楽の街かしわコーナ ー (新設)	本館に新設した地域情報コーナーである「音楽の街かしわコーナー」では吹奏楽特集を組み、柏市内の吹奏楽強豪校の活躍が掲載された新聞記事や吹奏楽に関連のある図書を展示しています。吹奏楽コンサートや大会の日程などの吹奏楽関連情報を発信することで、柏市の音楽活動を盛り上げていきます。 

2 学校支援・連携事業

事業名	事業概要
マンデーライブラリー ラボ	夏休み期間中の令和5年7月31日(月)に、小学生を対象に科学をテーマとした講座を開催しました。講座の中では図書館資料を参照することで、本を活用する機会を作り、図書館利用のきっかけになる事業の一つとして今後も継続していきたいと考えています。 ○「野菜で電池をつくろう！」 講 師：宮本 千尋 氏 (手作り科学館 E x e d r a 副館長) 参加者：21名 ○「チリメンモンスターを探そう！」 講 師：沼南高校科学部(科学部部員 6名参加) 参加者：12名
夏休み調べもの相談 カウンター	夏休みの期間中の令和5年7月22日から8月4日まで、本館のこどものへやにレファレンスカウンターを設置し、本館職員と学校図書館指導員がペアとなり、利用者からの質問等に対応しました。 ○相談受付件数 43件
おびコレ	子ども司書がおすすめ本にオリジナルの帯をつける『おびコレ2023』の展示を本館で行い、その後、学校近くの分館で展示しました。27校116作品の参加があり、展示後、帯付きで貸し出しも行いました。
ビブリオバトル	市内公立中学校の代表者によるビブリオバトルを開催しました。予選はオンラインで、決勝戦は10月22日にパレット柏オープンスペースで行いました。 ○参加者 14校から14名 ○観覧者 33名
柏市立柏高校 「夏のおはなし会」 「冬のおはなし会」	本館にて令和5年8月に「夏のおはなし会」、12月に「冬のおはなし会」を開催し、市立柏高校の生徒と図書館職員で絵本の読み聞かせやてあそび、クイズなどを行いました。
子ども司書レポートと 調べる学習コンクール 受賞作品を展示	子ども司書が作成したレポート「あったらいいなこんな図書館／本」と「第7回柏市立図書館を使った調べる学習コンクール」の各受賞作品を本館に展示しました。



3 その他連携事業

事業名	事業概要
としょかんコンサート	文化課と連携し、こども図書館で子ども向けのフルート・バイオリンコンサートを行いました。
のぞいてみよう！みんなの本棚	Kamon かしわインフォメーションセンターで行われた企画展示で使用する本を図書館から貸し出しました。

4 その他

事業名	事業概要
スマート登録・スマート貸出	令和5年5月19日から図書館や電子図書館の利用に必要な手続きがオンラインで行えるようになりました。 申請状況（運用開始から令和6年5月31日現在） 907件 （新規登録698件, 再発行22件, 有効期限更新167件, 登録内容変更15件, 利用券番号忘れ2件, 電子図書館パスワード忘れ3件）
クラウドファンディングの実施	プラネタリウム投影機のオーバーホール（大型修繕）の一部費用をクラウドファンディングにより資金調達を行い、令和6年2月にオーバーホールを実施しました。 ○寄付金額 1,003,000円 ○達成率 100.2% ○支援人数 45人
人材育成	司書資格を有する職員の育成のため、聖徳大学の司書講座へ当館職員1名を派遣し、司書資格を取得しました。
デジタルアーカイブ更新	柏市立図書館ホームページのデジタルアーカイブに絵葉書等の資料を19点追加しました。 

4. 令和6年度主要事業

1 地域情報拠点化事業

(1) 地域情報コーナーの設置

「地域情報コーナー」の6か所目，7か所目として8月ごろに根戸分館に「高射砲第二連隊訓練棟」を，1月ごろ藤心分館に「カタクリ群生地」をテーマとしたコーナーの設置を予定しています。併せて，既設の「地域情報コーナー」の更新を行うとともに，地域住民との協働の取り組みを進めます。

(2) デジタル教材の学校現場への提供

美しい手賀沼を愛する市民の連合会（美手連）の立ち上げた「デジタル教材プロジェクトチーム」が小学生を対象にした手賀沼関連資料を作成しました。既に2022年度，2023年度作品は柏市教育委員会に寄贈いただいております（13作品），学校現場での活用に向けて準備を進めています。

2 柏の葉サービスコーナー設置

柏の葉地域の住民の利用が想定される田中分館では，貸出冊数と登録者の増加が続いており，柏の葉キャンパス駅周辺への図書館整備についても多くの要望が寄せられています。

このため，ららぽーと柏の葉本館4階に，インターネット等で予約した本の受け取りや返却ができるサービスカウンターを設置し，利便性の向上を図ります。

なお，開設時期は，令和6年10月ごろを予定しています。

3 こども図書スペースの開設

乳幼児から中高生・若者まで全ての世代の子どもたちと妊婦・子育て家庭が利用できる柏駅前子ども子育て支援施設「TeToTe」は，3階「柏駅前送迎保育ステーション」が令和6年3月18日にオープンし，1階「遊びの広場」「乳幼児一時預かり施設」，2階「妊娠子育て相談センター」が順次運営されています。

図書館では，4階「こども図書スペース」を令和6年12月の開設を目指して取り組みます（詳細は協議の場でご説明します）。

4 高田近隣センターリノベーション事業について

高田近隣センターリノベーション（大規模改修）に伴い，高田分館は令和5年9月1日に休館し，現在は大堀川防災レクリエーション公園管理事務所内に臨時カウンターを開設しています。

令和6年度は備品の調達や図書の新規購入を行い，令和7年4月（予定）のリニューアルオープンに向けて準備を進めます。

5. 協議

「こども図書スペースの今後の展開について」

1 議論の振り返り

(1) 令和4年度第4回（令和5年5月開催）

「（仮称）子ども・子育て支援複合施設」の開設に向けて

①設置目的のために「必要な視点、求められる要素」について

- ・土日に開いていること
- ・空間づくりで緩やかなゾーニングや楽しさを演出
- ・一人で来られない子どももいるので、親子スペースも必要
- ・テーマ別排架やくつろげる読書スペース
- ・施設の顔となる大人の存在
- ・子ども自身による選定や主体的な運営
- ・他フロアとの連携
- ・図書館や学校図書館でできないことをやる、実験場

項目	設置目的	実施方法	評価方法
1. 子どもの読書習慣の定着	読書習慣の定着	読書習慣の定着	読書習慣の定着
2. 子どもの読書習慣の定着	読書習慣の定着	読書習慣の定着	読書習慣の定着
3. 子どもの読書習慣の定着	読書習慣の定着	読書習慣の定着	読書習慣の定着
4. 子どもの読書習慣の定着	読書習慣の定着	読書習慣の定着	読書習慣の定着

設置目的表

②小学生を対象にした「意見聴取」について

- ・子どもの多様性を見るため、スクリーニングなしで
学校の一学年全部にアンケートをとる
- ・アンケートの際には施設のPRも行う
- ・子どもたちの意見がどのように反映されたのかを見える形にする

(2) 令和5年度第1回（令和5年8月開催）

「こども図書スペース」の開設に向けて

①子どもが集まる施設とするためには

- ・いつ行っても開いている安心感
- ・いつ来てもいつ帰っても良い場所という周知をする
- ・また来たいと思える仕掛けづくり
- ・平日の日中は、乳幼児も利用できるようにする



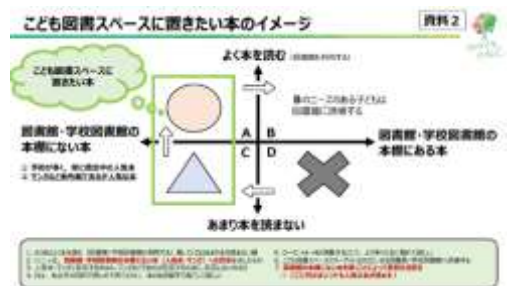
アンケート結果

②今後、この事業を進める上で考えるべきこと

- ・入退室の管理は必要
- ・施設の顔となる大人の存在
- ・他フロアとの連携
- ・イベントや講座の実施に協力してくれる人材との連携
- ・こども司書の活用
- ・「こども事務局」の立ち上げ
- ・ゲーム機の取り扱い
- ・成果指標（目標の利用者数など）を設定する

(3) 令和5年度第2回（令和5年12月開催） 「こども図書スペース」の選書について

- ・最初は貸出や予約の多い本をもとにする
- ・長く愛されている本を置く
- ・書店に人気本などをきいてみる
- ・外国語の図鑑やマンガ
- ・学校を通じて、一定の金額内で子どもに選ばせる
- ・テーマ別排架
- ・人気本やマンガをきっかけに、本への興味の広がるような排架
- ・毎年一定数の新規本購入を



置きたい本のイメージ

2 進捗状況について

- (1) コンセプト
- (2) ゾーニング
- (3) 備品について
- (4) 運営体制とスケジュール

3 ご意見やご提案をいただきたいこと

こども図書スペースの対象者（主に小学生、未就学児・中学生）の利用を促すために、今後の展開として、開設前後の効果的な「周知」、集客につながりそうな「仕掛けやイベント」（大きなもの・日常的なもの）、他部署・団体や地域などとの「連携」など、どのような具体的なアイデアが考えられるでしょうか。